

2026年

安土城 築城 450年

安土城築城450年
協議会安土城築城
450年

戦国ディスカバリー・滋賀・びわ湖

2026年は、**安土城築城450年**。NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放映などがあることから、滋賀県では県全域で「滋賀の戦国」をテーマとした観光キャンペーン『戦国ディスカバリー・滋賀・びわ湖』を展開しています。

2026年12月迄の期間中、滋賀県内にて各種イベントが実施されますのでお楽しみください。

<https://sengoku-discovery.biwako-visitors.jp/>



戦国観光は、グルメから。

武将気分で味わう 「戦国メシ周遊ラリー」

戦国ディスカバリー
滋賀・びわ湖
滋賀県観光キャンペーン
2026



安土城天主 信長の館

1992年のスペイン・セビリア万博日本館のメイン展示物として出展された、原寸大の安土城天主最上部 5階6階部分を内部障壁画とともに展示しています。館内では当時の安土城と城下町の姿を再現したVRシアターを上映しています。



¥ 大人 610 円、高大生 350 円、小中生 170 円 休 月(月が祝、休日の場合は翌日)、年末年始

時 9~17 時(入館 16 時半まで)

問 TEL:0748-46-6512

安土文芸の郷

文芸セミナリヨ

【歴史セミナー】

「幻の安土城」復元プロジェクト・歴史セミナー
安土城築城450年記念 『織田信長と城下町』

10月25日(日) 13:00 ~ 15:30

出演：山村 亜希氏(京都大学大学院教授)

高木 叙子氏(滋賀県立安土城考古博物館学芸課主任専門員)

松下 浩氏(滋賀県観光文化スポーツ部)

<参加無料・要予約>

<申し込み> 滋賀県観光文化スポーツ部文化財保護課

Tel : 077-528-4678

主催：滋賀県

共催：(公財) 安土町文芸の郷振興事業団

【タイムスリップコンサート】

安土に響く異国の旋律

～織田信長公も聴いたかもしれない

音楽で450年を遡る～

450年前、安土のセミナリヨで西洋楽器の音色が響いていたとの史実もあることから、織田信長公も聴いたかもしれない当時流行していた曲やお話を交えてお届けします。

11月8日(日) 15 時開演

出演：古楽アンサンブル(アントネッロ)

全席指定：一般 4,000 円

ペアチケット 7,500 円

<チケット購入・問い合わせ>

文芸セミナリヨ tel:0748-46-6507



滋賀県立 安土城考古博物館

当館は令和7年(2025年)、安土城と信長・戦国をテーマとする博物館として生まれ変わり、その情報・魅力を発信する拠点として活動しています。

展示では、古文書や発掘された城の遺物を見ながら、戦国時代の生活や信長の足跡を知ることができます。

¥ 常設展大人 600 円、大学生 360 円、小中高生 無料、企画展・特別展は別料金設定 休 月(月が祝、休日の場合は翌日) 年末年始 時 9 時 ~ 17 時(入館 16 時半まで)

問 TEL:0748-46-2424

令和8年度 秋季特別展・安土城築城450年記念 「天下人の城下町 安土」

期 間：10月10日(土)～11月15日(日)

概 要：信長はどのようにして安土城下町を作り上げたか、町はどのような姿をしていたかを、残された資料を元に考えます。

秋季特別展記念講演会

「信長の城下町の系譜～安土への道」

講 師：仁木 宏氏(大阪公立大学教授・大阪歴史博物館館長)

開催日：10月31日(土)

時 間：13:30～15:00(受付は13:00から)

会 場：2階セミナールーム

定 員：120名(当日受付、先着順) 参加費：1,000円

特別陳列Ⅴ「豊臣の城3 坂本城と大津城」

期 間：10月10日(土)～12月27日(日)

特別陳列Ⅵ「滋賀の縄文・弥生・古墳時代」

期 間：11月28日(土)～1月31日(日)



シアター上映「織田信長と安土城

～宣教師ヴァリニャーノが見た天下人の城～

天主5階部分と同じ八角形のシアターに、最新の研究成果をもとに高精細フルCGで安土城の姿を再現し、築城の意義を信長自らが語るドラマ仕立ての映像コンテンツ(約15分)を上映しています。

最新の情報は
HPをチェック!



安土城考古博物館
オリジナルキャラクター
まめのぶ君

@mana

連続講座「織田信長と浅井長政 攻防の4年間を深掘りする ～なぜ、そこまで信長は苦戦したか?～」

①12月5日(土)「姉川合戦 実は長政は負けていなかった」

②1月16日(土)「志賀の陣 実は長政は信長を圧倒していた」

③2月13日(土)「小谷城攻防戦 長政の支城群は鉄壁だった」

講 師：太田 浩司氏(淡海歴史文化研究所所長)

時 間：13:30～15:00(受付は13:00から)

会 場：2階セミナールーム

定 員：120名(当日受付、先着順) 参加費：各回500円

安土城跡

国指定特別史蹟



本年は安土城跡が史蹟に指定され100年です。

*1926年、現在の文化財保護法の前身のひとつである“史蹟名勝天然紀念物保存法”により“安土城”が史蹟指定されました。



織田信長が築城し、豪華絢爛な城郭だったと伝えられる安土城。現在は、重厚な石垣や礎石が残り、国特別史跡に指定されています。

¥ 大人 700 円、小人 200 円 入山料 県内小中学生 無料（当面の間）
休 無休 時 8 時半～17 時（入山 16 時まで、季節により異なる）
問 TEL: 0748-46-6594（安土山受付）

令和 8 年度の発掘調査は天主台周辺地区の環境整備事業のための発掘調査を行い、環境整備を行う上で必要となる当時の安土城の姿の手がかりを得ることが目標とされています。

調査期間：令和 8 年 6 月 3 日から 12 月まで（予定）
調査場所：伝二の丸北東隅と、天主台北西面・西面・南面・南東面の 4 面
調査面積：601 平米

城なび館（特別史跡安土城跡ガイダンス施設）

【施設概要・見どころ】

安土城跡のふもとに位置し、散策前の立ち寄りにもぴったりの観光とおもてなしの拠点施設です。館内では、安土城ダイジェストムービーの上映を行っているほか、安土城や織田信長公に関する書籍閲覧コーナーを設置。

安土城・安土城下町ブックレットの配布も行っており、城跡巡りをより深く楽しむための情報が揃っています。

【おすすめ体験・お土産】

限定グッズ&特産品コーナー：安土城関連のオリジナルグッズやお土産、地元特産品を販売中。散策の記念や贈り物に最適です。
おもてなしサービス：散策前後のひと休みに嬉しい無料の湯茶サービスをご用意しています。

【基本情報】

¥ 大人 200 円 / 小・中学生 100 円 / 未就学児 無料（※チケット提示で当日再入場可） 時 9:00～17:00
休 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日、年末年始 ※3 月 15 日～11 月 30 日までは無休で開館しております。
問 お問い合わせ：0748-46-7230



「幻の安土城」復元・体感アプリ ダウンロードできます！

現地（特別史跡安土城跡）に設けられた 16 ヶ所の見える化スポットで、AR（拡張現実）・VR（仮想現実）などのデジタル技術を盛り込んだスマホのアプリです。



県アプリ
AppStore



県アプリ
GooglePlay

- 最新の調査研究成果にもとづく、高精細 3DCG を制作。見える化スポットで、360 度復元 CG を鑑賞できる。（外観だけでなく天主の中も体験）
- 建築学的考証に基づく 6 つの天主復元案を比較しながら鑑賞できる。
- ファミリー層や国内外の観光客にわかりやすい一般向け解説と、城郭ファンの興味関心にも十分に答えられるマニアック解説の 2 本立てで構成。
- 解説のナレーションは松平定知氏（日本語：元 NHK アナ

ウンサー「その時歴史が動いた」と クリス・グレン氏（英語：お城大好きタレント近江観光大使）が担当。人々になじみの深い声でアプリへの親近感が高まる。

- 外国人向けに多言語切り替え（8 力国語：日・英・仏・伊・西・中簡・中繁・韓）を装備。
- 過去の調査成果を写真や図面で紹介。今は埋め戻されて見ることのできない遺構を目にすることができる。
- 信長とゆかりの戦国武将 8 人（織田信長・織田信忠・羽柴秀吉・明智光秀・柴田勝家・丹羽長秀・滝川一益・池田恒興）の 3DCG を制作。大手門前で好きな武将と記念撮影ができる。
- 画面をこすると遺物が出現する発掘体験を楽しむことができる。
- およそ 700 項目にも及ぶ織田信長年表や今日は何が起こった日なのか？ 織田家の今日の出来事も分かる。

安土城郭資料館 開閉型 1/20 安土城ひな型展示

内部まで精巧に復元した 1/20 スケールの幻の名城「安土城」や安土桃山時代を描いた屏風絵風陶板壁画などを展示しています。SNS 映え喫茶メニューや土産コーナー、信長検定へのチャレンジや大型トリックアートもあって楽しめます。

¥ 大人 200 円、高大生 150 円 小中生 100 円 休月(月が祝、休日の場合は翌日)、年末年始 時 9時~17時(入館 16時半まで)

問 TEL: 0748-46-5616 他 JR 安土駅南口すぐ

・安土城切り絵御城印特別バージョン販売中(大好評) ・Let's チャレンジ! 信長検定!

JR 安土駅南広場にある # 安土城郭資料館 で「# 信長検定」に挑戦してみませんか?

初級は無料! 中級・上級(各100円)に挑戦できます!
中級・上級の方で 80 点以上の方には記念品と合格認定書をプレゼント♪



体験メニュー

- ・信長公オリジナル甲冑試着体験 5,000 円(要予約)
- ・南蛮マント着用体験 大人500円 中学生以下300円 親子500円
- ・足軽体験..... 500 円
- ・陣羽織体験..... 無料

織田信長と相撲

巨大な「武将ととん相撲」が安土城郭資料館に出現! 〜持ち帰って遊べるペーパークラフト版も〜

大河ドラマ『豊臣兄弟!』でも登場した安土城主・織田信長主催の相撲シーン。信長は「相撲」が大好きで、相撲興行を度々開催していました。そんな信長の相撲好きにあやかって、今回、安土城郭資料館になんと身長 28cm の巨大な「武将ととん相撲」が出現。力士たちを自由に選んで、実際に「とんとん」できる体験型の展示です。

力士は、**信長、柴田勝家、森蘭丸、弥助、豊臣秀吉、豊臣秀次、六角義賢、東伝蔵**の全 8 人。勝家と義賢など史実に基づいた組み合わせはもちろん、信長と蘭丸のような味方同士の対戦も楽しめます。

そして、なんとペーパークラフト版も用意。(¥500) 力士と土俵を切り取れば、家でもとんとん相撲を楽しめます。

大人も子どもも、相撲に関する企画を通して歴史を身近に楽しんでください!!



安土城築城450年を記念して、安土城の再現図が描かれた限定のオリジナルフレーム切手が販売されました。お求めは、安土城郭資料館へ。

織田信長は相撲好きとして知られ、東京都(墨田区)両国国技館の1階ホールには、織田信長が相撲を観戦している陶板画が飾られています。かつて織田信長は、安土城下で力自慢を集めて相撲大会を催したと伝えられています。従来の相撲は神事的なものでしたが、家臣に見物をさせたり、成績優秀な者に褒美を与えたりしました。現在のような興行的な形に変化させたのが織田信長です。安土は「近代相撲のルーツ」と言えます。

これを記念し、1988年、同駅南広場に土俵や*1相撲やぐらが設置されましたが、JR 安土駅南口広場再整備のため 2014 年 12 月に解体された後、2019 年 2 月に、現在ある相撲像の除幕式&開眼供養が行われました。

また、現在の大相撲の「東」と「西」は信長が起源といわれています。竹を使った*2「竹相撲」を行かせた際、勝負がつかない力自慢の二人を讃えて、褒美として姓を与えたという話が伝わっています。安土のセナリヨ跡近くには、「東」の姓を賜った*3東家、四十四代目当主が管理される建物や資料があります。

* 竹相撲とは、絵馬の竹の左右の両端を持ってお互い逆方向にねじる力比べです。下の写真は新宮大社に巨大絵馬を奉納した際に再現した竹相撲の様子です。

相撲とゆかりの深いこの地で、7月29日、安土コミュニティセンターにて、「湊部屋」の力士を招いてのふれあい交流会が開催されました。



※1 相撲やぐら



※2 竹相撲絵図



※3 東家住宅



安土駅(南口)の像



ふれあい交流会

「安土城築城450年」関連イベント情報

周遊謎解き in 近江八幡 ～織田信長と 絡繰仕掛けの城下町～

安土エリアの観光施設をめぐりながら謎を解く、周遊型謎解きゲームです。
謎解きクリア後にアンケートへ回答いただいた方には、抽選で素敵なプレゼントも！

【周遊スポット】 安土城跡、安土城郭資料館、安土文芸の郷公園+ゴール1カ所

【ヒント提供地】 常浜水辺公園、セミナーヨ跡

実施期間 令和8年9月19日(土)～11月15日(日)

参加費 無料

配布場所 白雲館、近江八幡駅北口観光案内所、安土駅観光案内所

配布部数 3,000冊



安土城築城 450 年記念 信長・戦国めぐりパスポート

安土エリアを中心に、市内の戦国関連施設をお得にめぐる観光周遊パスポートを販売します。

購入された方には、先着450名様限定でオリジナルノベルティをプレゼント！さらに株式会社コーエーテクモゲームスの『信長の野望 出陣』とコラボレーションし、限定デザインスタンプや限定ノベルティを展開します。各施設で配布される先着450名様限定プレゼントもお楽しみに！

●料 金 2,300円(税込・大人のみ)

●販売・利用期間 10月17日(土)～11月15日(日)

●参画施設 安土城跡、滋賀県立安土城考古博物館、
安土城天主 信長の館、安土城郭資料館、城なび館
※八幡山ロープウェーは、本パスポート持参で割引対応
【各施設の営業日・営業時間に準じます。】

■販売場所 白雲館、近江八幡駅北口観光案内所、安土駅観光案内所、各参画施設
※安土城跡分は城なび館にて販売



安土城築城 450 年記念 安土を巡る重ね捺しスタンプラリー

築城450年の機会に、各施設を結ぶ重ね捺しスタンプラリーを実施中です。計5カ所(城なび館、滋賀県立安土城考古博物館、安土城天主 信長の館、安土城郭資料館、安土駅観光案内所)を巡ると安土城天主の絵が完成します。(また、巡り終わると、ガチャガチャが1回実施出来、オリジナ

ル商品が貰えます)。スタンプラリー(スタンプや台紙)は各施設に設置しています。どなたでも、どこからでもスタートできます。但し、観光案内所を除く各施設には入館料が必要です(施設の休館日等もご注意ください)。



安土城天主信長の館



県立安土城考古博物館



城なび館



安土城郭資料館



安土駅観光案内所



第42回 あづち信長まつり

安土城築城 450 年記念 戦国絵巻、安土に再び

「あづち信長まつり」は、安土城を築いた織田信長を顕彰し、その歴史と文化を未来へ受け継ぐことを目的に、地域住民が主体となって開催してきた祭りです。

見どころの武者行列では、甲冑に身を包んだ武者や姫君が城下を練り歩き、戦国絵巻さながらの壮麗な光景が広がります。さらに楽市では地元特産品や飲食が並び、地域のにぎわいを楽しむことができます。

2026 年は安土城築城 450 年の節目の年にあたり、例年以上に盛大に開催します。



11月14日(土)・15日(日)

文芸の郷イベント開催



ステージイベント 開場10:00～16:00



楽市 楽座 開場10:00～16:00



体験コーナー 11月15日

11月15日(日)

武者行列開催日

10:00 開会式 (安土小学校)

10:30 武者行列 START

11:00 安土城址 到着

13:00 文芸の郷 勝関合戦

16:00 閉幕

※文芸の郷ではステージイベントもごさいます。

戦国ワークショップ

「手裏剣道場 / 流鏑馬射的」

忍者気分を味わえる「手裏剣道場」と、乗馬体験の機械にまたがり、弓矢で的を狙う「流鏑馬射的」を体験できます。子どもたちが楽しみながら戦国文化に触れられるワークショップです。

- 日 時 11月14日(土)
- 時 間 10:00～16:00 ● 参加費 無料
- 会 場 安土文芸の郷
あづち信長まつり会場内
(安土町桑実寺777)
- 主 催 (一社) 近江八幡観光物産協会
企画制作 株式会社IKUSA

伊東マンショ衣装展示

【概要】

天正遣欧少年使節の一員である伊東マンショの肖像画を基に制作された複製衣装を展示します。本展示は、安土城築城 450 周年および日本とイタリアの国交 160 周年という節目の年を記念して企画されたものです。大阪・関西万博イタリア館や大阪市立美術館でも展示された、貴重な複製衣装をお楽しみいただけます。



【展示期間】 2026 年 11 月 3 日(火)～11 月 23 日(月)
※11月14日(土)・15日(日) に特別パフォーマンスを実施予定です。

【展示場所】 安土城天主信長の館

チャンバラ合戦

信長軍 VS 秀吉軍

当たっても痛くないスポンジ刀を使い、相手の腕についたボールを落とす合戦、リアル合戦アクティビティです。信長軍と秀吉軍に分かれて競い合う戦国ゆかりの地「安土」ならではの夢の合戦を体験しよう！

- 日 時 11月14日(土) ● 時 間 ①11:00～ ②13:30～
- 受 付 30分前 ● 対 象 子ども(保護者同伴可)
- 参加費 無料
- 定 員 各回100名(50名×2グループ)
- 会 場 県立安土城考古博物館前 芝生広場
- 申 込 事前申込制&当日受付
(詳細は後日、公式観光サイトをご覧ください)





サウンドトリップ

本ツアーは、滋賀県近江八幡市の近江八幡エリアと安土エリアに点在する25カ所の観光スポットを巡りながら、人気VTuber「白雪みしろ」さんによる音声ガイドを楽しめる参加無料の観光コンテンツです。

八幡堀や日牟禮八幡宮、水郷めぐり、安土城跡など、地域を代表する歴史・文化スポットを収録しており、参加者はスマートフォンアプリ「Locatone」を利用して、現地を巡りながら地域の魅力を体感できます。

スポット付近に近づくと位置情報に連動して音声ガイドが自動再生され、まるで物語の主人公になったかのような感覚で街歩きを楽しめます。

また、ツアー公開を記念し、期間限定で「近江牛プレゼントキャンペーン」を実施。ツアー内のスポットを5カ所以上巡ると応募フォームが表示され、抽選で近江牛や近江牛カレーなどの豪華賞品が当たります。



出張！お城 EXPO in 滋賀・びわ湖 2026

今回で7回目となる今年の開催は、2026年10月17日(土)、会場は、昨年に引き続き近江八幡市「安土文芸の郷」内「文芸セナリヨ」「あづちマリエート」にて開催いたします。

今回の「出張！お城 EXPO in 滋賀・びわ湖」では、おなじみになりましたお城のスペシャリストが登壇する「厳選プログラム」を初め、日本城郭協会選定の日本100名城パネル展、限定異名ガラポン抽選会など大人からお子さままで楽しんでいただける企画をご用意しております。滋賀を舞台にした各種企画で皆さまのご来城をお待ちしています。

会場：**安土文芸の郷** 滋賀県近江八幡市安土町桑実寺 777 番地
「文芸セナリヨ」「あづちマリエート」

日時・時間：**2026年10月17日(土曜日)**
10時～17時 *最終入城は16時30分

同時開催：東おうみ合同マルシェ
キッチンカーや販売・体験ブースなど約30店舗が大集合！
※雨天の場合、出店数が減る場合があり、荒天時はマルシェを中止する場合があります。

主催：出張！お城 EXPO in 滋賀・びわ湖 実行委員会



第2回 安土信長検定

本年度の受験はどの級からでも受けられます。
あなたの挑戦を待っています！

検定日 令和8年11月29日(日)

安土城と近江を中心とする織田信長公に関する検定
2026年「安土城」築城450年

監修：小和田 哲男氏（歴史学者 静岡大学名誉教授）

1944年 静岡生まれ

研究分野 / 日本中世史、特に戦国時代史「おんな城主 直虎」や「歴史探偵」、「知恵「泉」をはじめ、数多くの時代考証や歴史番組での解説を担当。

検定料：●小・中学生 1,000円 ●高校生、一般 2,500円

受験形式：計100問(4択問題、他) / 90分

合格ライン：●足輕級…40～59点 ●旗本級…60～79点 ●大將級…80点以上
※合格発表はホームページにて

試験会場：近江八幡商工会議所、白雲館、他



左義長まつり

安土城下で毎年正月に行われた左義長（火祭りの行事）には、織田信長自身が華美な衣装を身に着け、町衆に交じって踊り出たと『信長公記』に記されています。「本能寺の変」後、町の中心が安土から八幡に移された後も、祭りの伝統は引き継がれ、近江八幡左義長まつりとして今も続いています。

令和8年（2026年）11月14・15日開催の「あづち信長まつり」では、安土城築城450年を記念して、安土城下において左義長の里帰りが計画されています。



近江八幡左義長祭
保存会



安土ミニ情報

安土駅（北口）巨大ラッピング

2019年11月末に、当時のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」に合わせ、JR安土駅の駅舎壁面に安土城のイラストが描かれたフィルムを貼付したものです。幻の安土城を背景に記念写真を！



安土駅（北口）の信長公像

安土駅乗降の皆さんをお出迎えする信長公像。像高：3m(台座は3.5m)、手に扇を持っているのは、安土城築城の指示をする姿とのこと。なお、賛助者の中には、アサヒビールの中興の祖と称される、樋口廣太郎氏が名前を連ねています。これは、親族が安土出身であること、また、彦根経済専門学校（現在の滋賀大学経済学部）を卒業されるなど、滋賀との関わりがご縁になっています。



しゃべるラッピング自販機

南蛮甲冑姿の信長がラッピングされた自販機が近江八幡市内に数台存在します。発見した際には是非ご利用くださいませ。

紙幣や硬貨を入れると、「お主は、どれを所望であるか、選ぶがよい」「ゆるりと過ごされよ」、「我こそは安土城主織田信長である」の他、ボタンを押すと「いざ出陣!」、「こたびの活躍、誠に見事であった。大儀である」などとアナウンスしてくれます！



大阪市内に安土町？（大阪府中央区安土町）

大阪府中央区のHPによると、町名の由来として、近江安土の町人がこの地に移ったことによるとする説と、天正年間（1573～1592）諸士の射術訓練の地で、射場の塚（あすち）（的の後ろに土で山型に築いたもの）があった（安土町三丁目）ことによるとする説が記載されています。

LEGOで完成した幻の安土城

当初は、令和7年秋に開催された国民スポーツ大会（国スポ）の来場者を歓迎するため制作されたものですが、現在は、安土城郭資料館にて展示されています。子ども達とのワークショップで作られたLEGO安土城の講師を務めたのは、吉本興業所属芸人「まっこん」さん。彼は、世界トップレベルの技能を持つブロックの職人の称号を決定するファイナルコンテストで優勝されるなど実力者です。2万5千ピースの力作をご覧ください。



静岡県(富士宮市)に、信長公の首塚？

滋賀県 近江八幡市
静岡県 富士宮市

「神様が土を掘り、その土を運んでつくりあげたのが富士山、掘ったが琵琶湖」との昔話をもとに、日本一高い山「富士山」、日本一大きな湖「琵琶湖」、この二つの日本一を持つ両市が、1968年8月、国内でも大変めずらしい夫婦(めおと)都市の提携を結びました。今日においても、行政、議会、市民、教育、青少年、経済、文化、スポーツ等、様々な分野で仲睦まじく相互交流が行われています。

近江八幡観光物産協会・富士宮市観光協会・富士山特産品振興会

近江八幡市と静岡県富士宮市とは、「神様が土を掘ってつくったのが富士山、その掘った跡が琵琶湖」という昔話をもとに、日本一高い山（富士山）と日本一大きい湖（琵琶湖）をもつ両市は、1968年に全国でも珍しい夫婦都市の提携を結んでいます。

その富士宮市西山にある古刹・西山本門寺の本堂裏手にある樹齢500年の柊（ひいらぎ）の根元に京都本能寺で討死したはずの織田信長の首が本因坊算砂（日海上人）の命により埋葬されたと伝わる首塚があります。毎年、境内の大イチョウが黄色く染まる11月に、「信長公黄葉まつり」が開催されています。



信長公首塚

